



野木小だより

平成28年9月15日
— 第6号 —
野木町立野木小学校長
江田裕之

PTA奉仕作業で気持ちの良い2学期をスタートすることができました！

8月27日(土)、5年生及び6年生の児童、保護者の皆様、教職員による奉仕作業を実施しました。現在の校舎は、平成18年6月に完成しました。「きれいな校舎をきれいに使用する」という考えを脈々と受け継いでおり、10年が経過しているとは思えないほど美しい状態にあります。しかし、どうしても児童と教職員だけでは、日頃の清掃で細かな箇所には手が回りません。教室や特別教室、外トイレや体育倉庫、児童昇降口など見違えるように輝きを放っていました。



学年の異なる保護者同士が会話や交流できるのもこのPTA奉仕作業の利点です。

9月1日(木)、教室内外の窓、廊下の床、児童の机の面まで磨かれた様子に、「きれい！」「すごい！」という言葉が聞こえてきました。早朝より多くの皆様にご協力をいただき、心から感謝いたします。

新しい遊具が完成しました！

校庭の西側に、新しい遊具「雲梯」を設置していただきました。高さの異なる梯子状の鉄棒が2列に並んだ遊具です。児童の身長に応じて列を選んで遊ぶことができます。9月1日(木)に披露すると、遊具に群がる児童でたちまちいっぱいになりました。業間や昼休みの利用の他、朝の活動の



時間を利用して取り組んでいるサーキットトレーニングの種目にも雲梯を利用した運動を加え、バランスの取れた体力向上を目指していきたいと思っております。

「立腰(いつよう)」を始めました！

2学期のスタートに当たり、「立腰」の取組をすべての学級で実践し始めました。やや姿勢が崩れている子、鉛筆の持ち方が正しくできていない子が、どの学年にもいることが気になりました。姿勢や鉛筆の持ち方などは、これまで、野木町の幼保小中の共通実践として成果を上げてきました。それから月日が経過し、当時の児童も教職員も少なくなり、再び意識化が必要になってきたのだと感じます。

本校の「凡事徹底」が、今求められているように感じました。誰にでもできることを、誰にもできないくらいに取り組んでいくことを「立腰」から始めようと考えました。



「立腰教育」は、教育者である森信三(もりしんぞう)氏が提唱しました。腰骨を立てて学習や生活をする事により、人間形成を図ろうとする実践的な方法です。腰骨を立てることの意義は、古来から武道等の日本文化の様々な分野で、経験則として知られていました。手順は、いたって簡単です。

- 1 腰骨を立て
- 2 あごを引き
- 3 常に下腹の力を抜かぬこと

毎日のわずかな実践ですが、立腰には以下のような効果が考えられます。

- やる気がおこる
- 集中力がつく
- 持続力がつく
- 行動が俊敏になる
- 精神や身体のバランス感覚が鋭くなる
- 身のこなしや振る舞いが美しくなる

朝のわずかな時間が、子どもたちの姿勢を変え、意識を変え、行動を変えることを期待しています。



なかよし班で考える朝会(第3回)を実施しました!

本校の特色ある教育活動の1つに、異年齢集団活動(なかよし活動)があります。なかよし班で一緒に遊ぶ、多目的ホールでの給食、各種学校行事にも目的に応じて位置づけられており、児童は、なかよし活動を大変楽しみにしています。



今年度は、全校朝会の時間を「なかよし班で考える朝会」とし、当日その場で与えられたテーマを、6年生の班長を中心に考え、話し合い、発表を聴き合う朝会を実施しています。教職員も児童と同様に2つの班に分かれて実施しています。

9月7日(水)、第3回の朝会を実施しました。テーマは、「野木小の宝物って何だろう?」です。

【全員で考えた野木小の宝物】

◇全校生の優しさや笑顔

優しい心や笑顔を集会で言われたから

◇教室

1年生から6年生まで全員使うから

◇笑顔

全員が友達で、毎日みんなが笑顔だから

◇全校生徒

皆が優しく、すぐに友達になれるから

◇笑顔や友情

笑顔で仲が良いと学校に行きたくなる

◇学校のきれいさ

先輩から受け継がれたきれいさだから

◇子ども

助け合うことができるから

◇友達

友達と一緒に助け合い、優しくできる

◇友達と笑顔

友達は大切。笑顔だと明るくなれるから

◇思いやり

児童が優しい気持ちを持っているから

◇こころ

素直で優しい心を持った児童が多いから

◇素直で仲良しな子どもたちの笑顔

素直で仲良しな子がたくさんいるから

2学期のテーマは「笑顔」!

1学期は、「思いやり」をテーマに掲げて教育活動を進めました。たくさんの思いやりの心が輝いていました。

2学期は、それぞれの学年で児童同士の関わり合いが深くなり、心豊かなひとときを過ごす時間が増える学期です。笑顔を支えているのは何かということを感じ取ったり、考えたりする2学期にしてほしいと思います。

「いってらっしゃい」「おかえりなさい」「いただきます」「おはよう」と言ってくれる家族の存在や言葉があります。

学校生活では、学級の仲間や教職員の存在、豊かな関わり、温かな言葉があります。「笑顔になれるのは…笑顔でいられるのは…」の…にはどのような人、出来事、言葉があてはまるのかを児童とともに考えていきます。そして、多くの経験とともに確かな自信を得られるよう充実した2学期にしていきます。



お矢のせ

野木小っ子祭りのご案内

10月22日(土)

○開式セレモニー(体育館) 9:20

○体験活動(各教室) 10:10

○閉式セレモニー 13:25

お願い

◇PTAバザーへの品物のご協力!

10月13日(木)~20日(木) 地区委員様へ

◇作品の出品

10月17日(月)~21日(金) 学校へ

今年度、児童は簡易給食を実施いたします。保護者の皆様には昼食の予約販売を行います。多目的ホールを開放しますので、食堂としてもご利用ください。当日販売も実施しますので、地域の皆様もお誘い合わせの上、どうぞ足をお運びください。